



小山 大護くん
 (だいご)
 陽平さん・ゆみさん
 3月16日生 成香



依田 涼花ちゃん
 (すずか)
 信一さん・昌代さん
 3月19日生 温2区



内海 有惟ちゃん
 (ありい)
 凱さん・里奈さん
 3月23日生 入1区



目次

- 3 pick up news
 まちの魅力を伝える
児童生徒に冊子と手ぬぐい寄贈
 ワンポイント手話
- 4 **洞爺湖町**
新型コロナウイルス感染症対策支援
- 6 後期高齢者医療制度からのお知らせ
制度の見直し・保険料軽減特例について
- 8 令和2年度 介護保険料
- 10 まちのわだい
- 11 **お知らせ**
 心からおくやみ申し上げます
 わたしのうた
- 15 さわやかだより
6月は「食育月間」 親子クッキングのすすめ
- 16 読書の家から
 地域おこし協力隊通信 vol.27
- 17 消防だより
- 18 ジオパーク通信
- 19 イベントカレンダー
- 20 spotlight
洞爺協会病院院長
大浦哲さん
 東奔西走／今月のワンショット

マチを好きになるアプリ **広報とうやこ**
議会だより
 がスマートフォン
 で見られます！



いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！

1 役立つ行政情報を見逃さない!

2 自分に合わせた情報が届く!

3 いろいろなマチの魅力をお届け!

ダウンロードはこちらから→



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	4,006人 (+10)
女	4,605人 (+11)
計	8,611人 (+21)
世帯	4,865世帯 (+22)
	< 4月30日現在 >

今月の表紙

田中義啓さん(富丘)の花畑です。「スイセンの丘」と名付けられた畑には、約10万株の白や黄色のスイセンが色鮮やかに咲いていました。晴れている日には、羊蹄山を望むことができる素晴らしい風景です。





まちの魅力を伝える 児童生徒に冊子と手ぬぐい寄贈



真屋町長から冊子などを受け取る荒谷さん（左）と牛島さん（中央）

4月16日、虻田中学校（小原毅校長）で町が洞爺湖町の自然環境の特性と地域資源の魅力をPRするために、国の過疎地域等自立活性化推進交付金事業を活用して作製した冊子や手ぬぐいなどの贈呈式を行いました。

この冊子などは、洞爺湖町で暮らす児童生徒にふるさとを誇りに思い「環境にやさしい暮らしと旅」を実践してほしいとの願いを込めて作製し、町内の各小中学校に寄贈。中学生に配布した冊子は、「空中散歩 水中散歩 旅する水が命をつなぐ」「洞爺カールデラの中のふしぎ」の2種類あり、見慣れた風景の中に隠された大地の形や生きものの姿をドローンや水中カメラで撮影した貴重な写真が収められています。また、手ぬぐいには、海・山・湖がある起伏に富んだ地形とそこで暮らす魚や鳥、植物が描かれています。

真屋町長は「洞爺湖町は、火山と共生し、火山の恵みをたくさん受けている町です。この地域は2009年に世界ジオパークに認定され、現在は伊達市、壮瞥町、豊浦町、洞爺湖町の1市3町でジオパーク推進協議会を構成し、さまざま

まな取り組みを行っています」と説明しました。冊子などを受け取った生徒会長の荒谷音杜さん（3年）は「冊子を活用して地域の資源や魅力を勉強し、たくさんの方に洞爺湖町の魅力を伝えられるようにしたいです」とあいさつしました。今回作製した冊子は、希望する人に提供します。（郵送は要切手）詳しくはジオパーク推進課（☎74-3015）に問い合わせください。



児童生徒に寄贈された冊子や手ぬぐい

ワンポイント手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第23回目は令和2年度採用の住民課田仲佑多です。
■問合せ 健康福祉課福祉・高齢者グループ（☎74-3001）

「本・書籍」



胸の少し前で手のひらを合わせて



本を開くように左右に開きます。